

施策 221 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成

【主担当部局：教育委員会】

県民の皆さんとめざす姿

子どもたちが「学ぶ喜び」、「わかる楽しさ」を実感しながら、主体的・協働的に学び、自らの夢や希望をかなえられるよう、指導方法および指導内容の工夫・改善や、学校・家庭・地域が一体となった取組が充実することにより、他者と協働しながら、社会を生き抜いていける、確かな学力と社会への参画力が育まれています。

平成 31 年度末での到達目標

学校における指導方法の工夫・改善や家庭・地域と連携した取組が進むことにより、子どもたちが「学ぶ喜び」、「わかる楽しさ」を実感し、意欲的に学んでいます。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
全国学力・学習状況調査において全国平均を上回った教科数	0	2				8 (全教科)
目標項目の説明	教科（小学校国語 A・B、小学校算数 A・B、中学校国語 A・B、中学校数学 A・B）の平均正答率において、全国平均を上回った教科数					
28 年度目標値の考え方	平成 31 年度に全教科で全国平均を上回ることを目標とし、段階的に設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22101 学力の育成（教育委員会）	授業内容を理解している子どもたちの割合		小学校国語 83.5%				小学校国語 88.0%
			小学校算数 83.0%				小学校算数 88.0%
			中学校国語 77.0%				中学校国語 84.0%
			中学校数学 75.8%				中学校数学 77.0%
		小学校国語 82.2%					
		小学校算数 81.3%					
		中学校国語 76.3%					
		中学校数学 75.4%					

活動指標		27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標達 成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
		22102 グローバル教育の推進（教育委員会）	海外留学（短期留学を含む）や海外研修等に参加した高校生の数		368人		
		287人 (26年度)					
22103 キャリア教育の推進（教育委員会）	地域等の人材を招へいした授業等を行っている学校の割合		小学校 84.0% 中学校 65.5% 高等学校 96.0%				小学校 87.0% 中学校 70.0% 高等学校 100%
		小学校 82.9% 中学校 64.0% 高等学校 92.6%※ (※26年度)					

現状と課題

- ①三重県の全国学力・学習状況調査の結果は、平成24（2012）年度から4年連続で全国平均を下回る状況にあり、子どもたちの学力の定着や向上に課題があります。本調査は子どもたちの学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善や、学校における指導の充実等に役立てることなどを目的としており、実施にあたっては、序列化や過度な競争が生じないようにするなど、教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要です。
- ②子どもたちが社会で活躍する頃には、社会構造等が大きく変化し、一層厳しい挑戦の時代を迎えると予想されています。新しい時代に必要となる資質・能力を育成するため、子どもたちに課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶ力を育む必要があります。
- ③産業や文化などあらゆる面でグローバル化が進む中、豊かな語学力やコミュニケーション能力に加え、異文化理解の精神や主体性、積極性等を身につけ、さまざまな分野で活躍できるグローバル人材の育成が求められています。
- ④子どもたちが自己の能力や適性、社会や時代のニーズを理解するとともに、多様な選択肢の中から進路を決定することができる能力や態度を育成することが求められています。

平成28年度の実行方針

- ①子どもたちが主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って社会を創造していく力を身につけられるよう、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの学力と社会参画力の育成を図ります。
- ②全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシートの3点セット等の活用、学力向上のための校内研修、学力向上アドバイザーや指導主事等による学校訪問をとおして、小中学校の授業改善を進めます。
- ③課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆるアクティブ・ラーニング）を充実させるなど、学習・指導方法の改善を図ります。
- ④小学校における英語教育の早期化・教科化に向けて、小・中・高等学校の系統性を意識した英語指導モデルの構築と普及・啓発を行います。また、将来、国際的に活躍できる人材の育成をめざし、県立高等学校において、留学への支援、外国語教育の充実などの取組を進めます。

- ⑤子どもたちが将来社会で活躍できるよう、社会生活や職業生活に必要な基盤となる能力や態度を育成するとともに、新規高等学校卒業者が就職した職場に定着することができるよう、外部人材を活用した支援を行います。

主な事業

- ①みえの学力向上県民運動推進事業【基本事業名：22101 学力の育成】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費)
予算額：(27) 3,690千円 → (28) 2,963千円
事業概要：学力向上に向け、生活習慣や読書習慣等の家庭での確立を図るためのチェックシートの活用など、学校・家庭・地域が一体となった具体的、実践的な取組の充実を図ります。
- ②(一部新)学力向上支援事業【基本事業名：22101 学力の育成】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
予算額：(27) 62,739千円 → (28) 43,553千円
事業概要：効果的な少人数指導のあり方について、実践的な研究を行い、その取組の成果を県内小中学校へ普及することをおして、授業改善を促進し、児童生徒の学力の向上を図ります。また、全小中学校で、3点セット等を効果的に活用した組織的・継続的な授業改善を促進します。
- ③(新)授業改善サイクル促進事業【基本事業名：22101 学力の育成】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
予算額：(27) — 千円 → (28) 14,008千円
事業概要：全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックの自校採点集計結果等を速やかに学校に提供し、早期からの授業改善のPDCAサイクルの確立を促進するためのシステムを構築します。また、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックから明らかになった課題に対応したワークシートを提供することにより、児童生徒一人ひとりの達成感に結びつけ、学習意欲の向上を図ります。
- ④(一部新)小中学校指導業務運営活動費【基本事業名：22101 学力の育成】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
予算額：(27) 3,081 千円 → (28) 4,946千円
事業概要：学力向上や教科指導について、小規模な市町教育委員会に地域できめ細かな支援を行うため、県内3か所に「教育支援事務所」を設置し、本庁と教育支援事務所が連携して、市町教育委員会および小中学校を訪問し、指導・助言を行います。
- ⑤世界へはばたく高校生育成支援事業【基本事業名：22102 グローバル教育の推進】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
予算額：(27) 43,096千円 → (28) 33,373千円
事業概要：グローバルな視野に立って自らの考えや意見を伝え、異なる文化・伝統に立脚する人々と共生する能力・態度や、科学分野の知識・技能を活用して課題を発見し、研究に取り組み、成果等を発表できる思考力・判断力・表現力等を育成します。
- ⑥英語コミュニケーション力向上事業【基本事業名：22102 グローバル教育の推進】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
予算額：(27) 9,899千円 → (28) 5,537千円

事業概要：国内外で活躍する人材を育成するため、英語運用能力の育成、とりわけ小学校段階からの英語教育を充実させるとともに、中学校における英語教育との連続性を意識した小中学校における英語指導法を構築します。

⑦（新）みえの担い手育成推進事業【基本事業名：22103 キャリア教育の推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費）

予算額：(27) 一 千円 → (28) 58,427千円

事業概要：小・中・高等学校を通じて、組織的・系統的なキャリア教育の充実・改善、仕事に対する児童生徒の理解促進、外部人材を活用した職場定着支援等に取り組み、地域の担い手育成を推進します。

⑧（新）未来を拓く職業人育成事業【基本事業名：22103 キャリア教育の推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費）

予算額：(27) 一 千円 → (28) 29,216千円

事業概要：地域の活性化に参画する取組や三重の食材を生かした商品開発、各種競技会への挑戦等を支援し、地域社会で活躍しようとする意識を持った高校生や、グローバルな視点を身に付けた次代の専門的職業人を育成します。